

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

原発性肺癌における肺葉切除後の気管支屈曲偏位についての検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 河本夕布子（麻酔科蘇生科）

【研究の目的】

当院で肺葉切除を施行された患者様の術前・術後1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年のレントゲン・CT画像を用いて気管支偏位の角度を測定し、偏位に関わる因子を診療録から後方視的に調査し、より良い周術期管理を行うことができるようにすることを目的としています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2010年7月1日から2022年10月31日に愛媛大学医学部附属病院で呼吸器外科の手術を受けられた患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、身体所見、手術部位、呼吸機能検査、画像検査データ等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者>河本夕布子（愛媛大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科）

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院麻酔科蘇生科 河本夕布子

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089-960-5383